

- **「はらまち九条の会」**へはどなたでも入会できる自由な市民の会です。超党派で憲法、特に「戦争放棄」の第9条を護り、「戦争をしない国・日本」をめざします。現在、原発事故で憲法25条で保障されているはずの「生存権」が脅かされていることにも抗議しています。
- 結成は2005年12月。年会費千円。会員は原町だけでなく全国各地に426名（公表354/匿名72）。原発に最も近く活動可能な「九条の会」です。大震災後、会員が微増しています。



## 九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.188 本会シンボル  
2012(平成24)年 5月21日(月)発行 シール

○「はらまち九条の会」にどなたが入っているのか、知りたい」という声も寄せられ、入会の時氏名公表を了承されている会員のみを掲載いたします。お互いにご存知の方も多いことでしょう。

○震災の後、全国各地に避難し連絡がつきにくくなっていますが、憲法改正が声高になりつつある今、私たち自身の学習と結束が必要な時です。健康第一で頑張りましょう。

### 「はらまち九条の会」会員一覧 (敬称略・氏名公表了承者分)

＜2012年5月1日現在 会員426名(うち公表可354名、匿名希望者72名)＞

- あ** 青木謙二・青木容子・青木裕一・青田勝彦・青田恵子・青田利幸・青田利一・朝倉悠三・朝倉美智子・阿部和子・阿部しずえ・阿部俊二・阿部チヨ子・安部弘子・荒功雄・荒木貞夫・荒木千恵子・有間貢・石井隆一・石黒實・石黒素枝・石川清隆・石川美智子・石崎佐智子・石田賢二・石田ヨシ子・石橋勝子・伊藤夏海・伊藤まり・伊藤孝子・伊藤廣行・井戸川恒雄・井戸川由香里・井上孝男・井上祐也・井上真貴・井上光正・井上由美・猪又義光・島中亮太・遠藤清一・遠藤恵子・遠藤たか子・大石光孝・大内一俊・大内眞子・大浦祥見・大河原鉄雄・大河原組子・大坂美保・大澤仁子・大須賀芳雄・太田喜久子・太田盛・太田妙子・太田久子・大槻明生・大槻千鶴子・大槻富美枝・大留隆雄・大貫昭子・大場俊昭・大原尚子・大原美智子・大和田須美子・岡田博忠・岡田克子・岡田照夫・岡田光生・岡田規代・岡博子・岡本昇・岡本易・小川尚一・奥平豊子・奥山孝・桶谷天二・小田郁夫・織田大・小畑瑠子・小元重語・小柳津孝子
- か** 角島利雄・角島孝子・勝冶美喜子・加藤功其・加藤百代・加藤憲男・金井武・金澤孝子・金子利夫・金子正子・鎌田昭子・鎌田孝子・加茂秀子・鴨志田喜代子・掃部関智之・鹿山俊・川口良市・川口豊子・川崎美枝子・神崎朱美・菅野啓明・菅野幾代・菅野和子・菅野恵子・菅野清二・菅野レイ子・菅野正勝・菅野美智子・菅野三男・菊池良子・菊地ミチ子・木ノ下良美・木村キヌ子・清信悦孝・草野宣子・國枝明芳・國枝ちえ子・国沢花子・熊田美枝子・栗原三和・小池光一・小池順子・小泉祐功・桑折輝子・桑折光美・高山文子・木幡愛子・木幡テイ・木幡豊子・小林恵美・小林カツ子・小林トヨ子・駒場正雄・牛来正光・古和田美美子
- さ** 斎藤亜記子・斎藤育雄・斎藤イネ・斎藤久夫・斎藤和子・斎藤純一・斎藤かな・斎藤清孝・斎藤幸子・斎藤シズイ・斎藤文子・斎藤盛男・斎藤幸博・斎藤良一・酒井和広・酒井光孝・境田繁雄・境田トミ子・坂下進一・坂平弘・相良利信・相良ミネ子・作山和子・桜井勝延・佐々木昭夫・佐々木トモ子・佐々木孝・佐々木美子・佐藤清壽・佐藤邦雄・佐藤ヒロ子・佐藤恵子・佐藤貞子・佐藤節子・佐藤妙子・佐藤恒雄・佐藤照夫・佐藤靖子・佐藤文彦・佐藤昌家・佐藤みき・佐藤実・佐藤祐子・佐藤ゆみよ・佐藤雄大・佐藤玲子・佐藤喜彦・椎根幸子・塩谷美津江・志賀成子・志賀隆・志賀忠重・志賀禎子・志賀達次・志賀律子・志小田昭・穴戸三保子・柴田次男・島國義・島田俊之・下条真佐雄・下条節子・新道譲二・新道良一・末永昇・鈴木丑太郎・鈴木啓子・鈴木顯三・鈴木陽子・鈴木孝紀・鈴木トク子・鈴木千恵子・鈴木浪子・鈴木増子・鈴木康晋・鈴木康孝・鈴木優子・関琴枝・関場信子
- た** 平貞信・高江秀之・高倉ミチ・高野康弘・高野良雄・高橋彰・高橋京子・高橋晃一・高橋利子・高橋さき子・高橋新一・高橋与実・高橋秀子・高橋裕子・高橋美加子・但野勝正・只野邦彦・只野テル子・只野豊彦・田中勝喜・角田靖夫・寺田勝寛
- な** 中川桂子・中田正弘・永田隆義・永田恵子・永山洋子・新妻一信・二階堂憲宏・西野茂樹・西牧敬子・西山雄司・新田真弓・布川雄幸・根本定子・野沢陽平・野地朱眞・野村静子
- は** 橋本由利子・畑島幸子・花井昭子・羽根田ヨシ・馬場キヨ子・馬場丈夫・浜名建夫・浜名弘美・浜名紘隆・羽生賢次・早坂吉彦・早坂節子・原美幸・原田利昭・林美穂子・番場敦子・番場翼・番場正宏・番場恵子・番場依子・東清和・引地俊夫・引地幹子・引地裕子・樋口利行・久田靖俊・日向博・日向敦子・平田慶肇・平田允子・平野敏彦・平野峯子・平間志津子・平間廣・深代ヨシ子・伏見幸雄・伏見裕子・藤原一良・藤原美知子・二上英朗・舟山正和・舟山ヒサ子・古内文吾・古山ヨシエ・星節子・星千枝・穂積憲一・堀池玲子
- ま** 眞壁幸男・松永邦彦・松永正隆・松永純子・松永宣弘・松本道子・松本恵久・松本寿行・松元ヒロ・水井清光・水口平八郎・水谷昌夫・武藤弘子・茂木とみ子・桃沢輝記・諸井秀一・門馬政彦
- や** 屋代常道・屋代つるよ・屋代万起子・山内茂樹・八牧将彦・八牧幸江・八牧通泰・八牧美喜子・山口幸子・山崎健一・山崎洋子・山崎幸治・山崎大輔・山崎孝雄・山崎ハル・山崎秀夫・山城雅昭・山田禎春・山田キヨ子・山田弘子・山本富士夫・弓田百合子・横井貞夫・横山雅子・吉田信雄
- わ** 若松丈太郎・若松蓉子・渡部恵美子・渡部一夫・渡部恵一・渡部智子・渡邊秣香子・亘理比呂志・亘理裕子・藁谷美津子 ※同姓同名の場合もあり、原町区以外の他市町村の方でも多数入会されています。

### 震災被災者対策に憲法生かせ

元高校教員 山崎 健一  
(川崎市高津区 66)

福島第一原発事故で妻と娘、1歳の孫と福島県南相馬市から避難し1年過ぎた。先月久々に我が家に一時帰宅した。数百枚壊れた瓦の屋根を修復するためだ。放射線量を測った。玄関は毎時0.8マイクロベルト、2階の寝室は0.5マイクロベルト。とても孫を連れて帰れない。私は教師の頃から憲法9条を守る運動をしてきたが、今ほど憲法の大切さを痛感したことはない。原発事故は私たちが恐怖のどん底に突き落とし、生活をめっちゃめっちゃにした。憲法前文には「国政は国民の

厳肅な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する」とある。だが、国はこの1年間、国民の信託を裏切り続けたのではないか。子どもたちは外で遊ぶのを制限され、他校を間借りしての授業を続け、遠足も修学旅行も学園祭も開けない学校もある。部活動ができず、志望校を断念した生徒も多い。第26条の「能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利」はないがしろにされている。政府や政治家は、いまだ憲法を読み返し、何をすべきなのか考えてほしい。

▲5月3日『朝日新聞』『声・憲法記念日特集』に掲載された投書。厚かましいのですが、コピーいたしました。

原発事故のニュースが少なくなっています。



### 5月20日・郡山で「原発を問う民衆法廷」 政府や東電幹部は「有罪」

東京電力原発事故の刑事責任を市民の手で裁こうとする「原発を問う民衆法廷」福島法廷が5月20日、郡山市市民交流プラザで開かれ、約150名が傍聴。原町区・詩人・本会会員の若松丈太郎さんはじめ、吉沢正巳さん(浪江町・酪農家)、渡辺ミヨ子さん(田村市)が陳述者となり、原発被害を訴え、その責任を厳しく追及した。

田中利幸広島市大教授ら4人の「判事団」は、業務上過失致死傷などに問われた政府や東電幹部に対し「有罪判決」を発表した。次回公判は6月17日大阪で開催される。

### 《事務局より》

#### 佐藤鶴雄さん(「小高九条の会」代表)のご冥福を祈念申し上げます



「小高九条の会」代表の佐藤鶴雄さんが4月2日、避難先の相馬市で91歳でご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

佐藤さんは大正11年北海道生まれ。6歳でお父様を亡くされ小高に移住。鉄道局に勤務されますが召集され、中国戦線で塹壕の中で手術を受けるなど九死に一生を得て、昭和21年6月に復員帰宅。仙台長町機関区に復職。

昭和25年文具教材商を営み「(株)サトウ教材社」として地域の文化振興に貢献。「鶴雄さん」として皆さんから慕われ、「はらまち九条の会」にも何かとご指導や多大のお力添えをいただき、鈴木安蔵の研究やご講演、映画『日本の青空』の製作協力などのご尽力、さらに相双地区や全県の戦後の平和を求め憲法九条遵守の活動に奔走され、そのご功績は測り知れません。

葬儀は5月12日(土)、相馬市ほこだて仏光堂で、震災後の混乱時にも拘わらず全国から多数の参列者のもと執り行われました。重ねて、心より感謝とご冥福をお祈り申し上げます。

#### 《「はらまち九条の会」事務局連絡先》

○会長: 平田慶肇 TEL0244-24-1211 ○石田賢二 TEL0244-22-4037 ○早坂吉彦 TEL0244-22-0326  
 会計: 井上由美 〒975-0031南相馬市原町区錦町1-43井上薬局内 TEL0244-22-7511・FAX26-0892  
 ○HP担当: 大浦祥見・佐藤喜彦 ○番場恵子(市外に避難中)  
 ○事務局長: 山崎健一 TEL090-7527-5453 (避難先: 〒213-0033神奈川県川崎市高津区下作延4-26-43セトル溝ノ口505 Eメール: yamazakiken1@gmail.com)

#### ◆「さがみ九条の会」様から多額のカンパを戴く

○事務局の山崎は5月5日相模原市で、「さがみ九条の会」の皆様、「南相馬市の震災被害や子どもたち」についてお話をしました。終了後、子どもの日に因んで「福島の子もたちを放射能災害から守るためのカンパ」として44,100円が寄せられ、使途は本会に委託されました。

○事務局で相談した結果、「子どもの安全な遊び場確保」のために遣わせていただくことにしました。放射能のため野外で安心して遊べない子どもたちに、安全な遊び場を提供する企画です。報告と篤く御礼を申し上げます。

○また、山崎が避難している川崎市高津区の「たかつ九条の会」の会員12名が、6月19日(火)に南相馬市を訪ねます。被災の状況を見学され、本会事務局との懇談会や、駅前の中央図書館で開催の「南相馬百年写真展示会」へ。翌20日(水)は二本松市で、浪江町津島地区の避難農民との懇談会も予定しています。ガイド役は山崎。関東圏の方々にも被災地に立ち、実状を見て知っていただくことが大切だと思っています。(山崎健一)

◆本会総会の予定がなかなか立てられないでいますが、総会と同時に次のような企画はどうかという意見も届いています。大石又七講演会、DVD放映会、「一枚マンガの原発と新エネルギー展」等々。ご意見をお寄せください。会報のご感想も。◆震災から1年2ヶ月になりますが、気持ちをその都度切り替えて、「健康第一・家族が一番」でやっていきましょう!

